

熱戦の映像 世界へ配信

「アジアユースパラゲームズ」

アジア三十一カ国の十代の障害者アスリートが参加する「東京2009アジアユースパラゲームズ」が十日に開幕し、熱戦の映像がインターネットを通じて世界中に配信される。生中継するのは金沢市の特定非営利活動法人（NPO法人）「STAND（スタン）」。伊藤数子副代表理事は「選手たちの真剣な姿を多くの人に見てほしい」と話す。（経済部・村松権主磨）

金沢のNPO法人・STAND

ユースパラゲームズしている。通常は携帯は二〇〇三年の香港大 電話のカメラで撮影す会に続き二回目で、代るが、今回は独立行政表に選ばれた十四十 法人・福祉医療機構の九歳の障害者ら約五百 助成を受け、ビデオカメラが参加する。陸上、メラ約十台をレンタル水泳、鈴の入ったボール した。

公式中継するのは陸上、水泳、ゴールボール、卓球など六上、水泳、ゴールボールの三競技。専用サイに「NPO法人STAND」のホームページで行われる。

STANDは、会場 ーから接続でき、生中継や録画映像、携帯障害者スポーツの関係 電話で撮影した選手のため、「モバチュ インタビューを無料でウ」というサイトを設 閲覧できるほか、応援けて試合の映像を配信 メッセージも送れる。

陸上など障害者スポーツ3競技

十日に東京体育館で行われた開会式の中継に「選手らの生き生きとした様子が伝わったので、大勢で応援するでは」と手応えを感じ「パブリックビュー」た伊藤さん。「十一日 を呼び掛けており、ラからの競技中継が本 オスでは日本のNPO番。迫力ある映像を伝 法人が現地事務所にしえたい」と力を込めてるという。



インターネットで中継する伊藤数子副代表理事ら。10日、東京都渋谷区の東京体育館で

北 陸 中 日 新 聞

2009年(平成21年)9月11日(金曜日)